

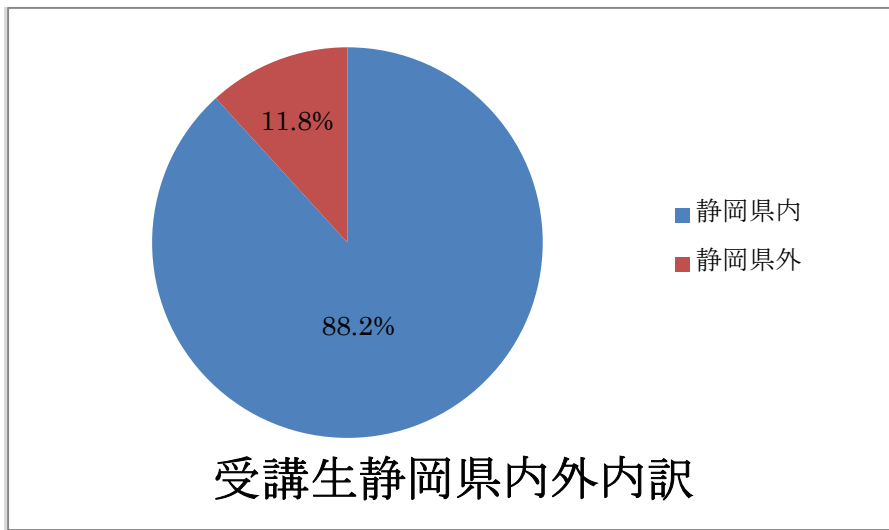
2015年度 EAPカウンセラー養成講座 受講者の声

- ◇参加者の皆様の自己紹介を聞き、様々な立場で、従業員のメンタルヘルスを健康に保つため、様々な苦勞を重ねていらっしゃるのことがわかり、勉強になりました。
- ◇EAPの考え方について、いままで理解が不十分で曖昧だった部分も明確になり、全体像の把握が出来ました。
カウンセリングや研修の現場についても大変参考になりました。
- ◇「うつ」について、大変わかりやすく説明していただき、理解を深めることができました。しかし、実際のカウンセリング時には迷うことが沢山出てくると思うので、その都度、更に学習して行きたいと思います。
- ◇とても良かったです。医師、それも産業医のお考え、医師にも色々な方針がある事も分かりました。安全配慮義務の大切さがよく分かりました。
- ◇カウンセラーの実務、仕事の流れが理解できた。カウンセリングの進め方「初回面談の流れ」「アセスメントポイント」など、具体的に話を聞く事ができた。
- ◇新人は色々な部分で不安を抱えていると思います。面談により今までの自分を振り返り、これからの目標がみつければ仕事への意欲も高まると思いました。FRPの重要性が理解できました。
- ◇発達障がいの特徴が理解出来ました。そして、対応のコツを学べたことで、発達障がい以外のところでの利用もできると思いました。これまで自分自身が行っていたこともありましたが、良いところ探しの視点とゴールを設定するというコツが自分としてはやり易いという印象を持ちました。「困ったときはスケーリング」というのも大変参考になりました。
- ◇管理職の方との面談には、特有のスキルが必要だと思いました。とても参考になりました。
- ◇雇用に関する業務を行っており、今もっとも必要とされる知識を得ることが出来て、大変勉強になりました。
細かいレベルまで伺えて、実務レベルで理解することが出来ました。
- ◇マネジメント・コンサルテーションの進め方を理解することができた。
共感とともに、「客観的事実描写」がいかに有効かロールプレイ実践にて体感した。
また、コンサルテーションにおいて、最も大切なことも（ポイント等）、意識の中に取り組みすることができた。
- ◇睡眠を科学した内容で、たいへん参考になりました。他の人への指導、アドバイスの前に、自分自身のためにも貴重な内容でした。別途、参考の文献等も読ませていただきたいと思います。

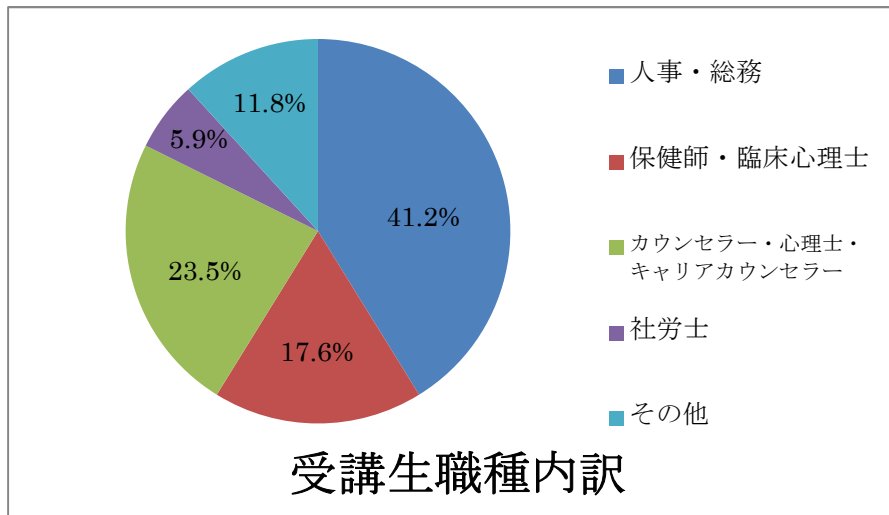
◇クライアントとの関係性の構築というカウンセリングにとって一番大切だと思っ
ている部分について、改めて学ぶことができた。クライアントから学ばせて頂くという
姿勢で今の業務に臨みたいと思った。

◇リスクのある方を見抜く方法や、パワハラへの対処で、他の方が実際にやられている
対処も勉強でき、良かったです。仕事で、ストレス耐性を測る質問をどうしたら良い
か、尋ねられたことがあったので、大変勉強になりました。理想を言えば、研修等で
参加した人のストレス耐性を高めるために何が出来るか、もっと知りたいと思います。

EAPカウンセラー養成講座参加者内訳



※愛知県等、静岡県外からもご受講いただきました。



※人事のお仕事に携わっている方に比較的多くご受講いただきました。
また、保健師をされている方も数名いらっしゃいました。



EAPカウンセラー養成講座レポート

ストレスチェック制度が義務化されたこともあり、企業で人事に携わっている方や保健師の方に比較的多く受講をいただきました。

雇用関係の法律を学ぶ機会が多くない方にとっては、「法改正等により最新の労働契約法、労働基準法を理解しているかどうか不安だ」といった声をよく耳にします。

本講座では、職場で実際に起こっている事例・判例をまじえたカリキュラムを行う事で、即、人事業務に活かすことができたとのお話をいただきました。

雇用法律を整理する場として、EAPカウンセラー養成講座をご活用ください。

EAPカウンセラー養成講座事務局 担当：三輪